

神経系疾患分野

スモン（亜急性脊髄視束神経症）

1. 概要

整腸剤キノホルムの副作用による、視神経、脊髄、末梢神経障害。

2. 疫学

約1700人

3. 原因

整腸剤キノホルム服用による。

4. 症状

下肢痙縮、脱力、深部感覚低下による、歩行起立障害。表在覚低下ないしは過敏、異常感覚、冷感等の感覚障害。皮膚温低下、腹痛、下痢／便秘などの腹部症状。視力低下。

5. 合併症

白内障、四肢関節疾患、骨粗鬆症、抑うつ、心気症が合併しやすい。
患者の高齢化に伴い、心疾患、高血圧などの合併症が増えている。

6. 治療法

ビタミンB12、ノイロトロピン、メキシチール、リリカ、東洋医学、リハビリテーション

7. 研究班

スモンに関する調査研究班